



近代医療は、医療技術者各々が専門性を発揮して行うチーム医療



一般社団法人 日本臨床栄養協会
理事長 橋詰 直孝

治療手段としての食事（栄養）の重要性が広く研究され、実証されてきているなか、近年においては、食品と医薬品の中間に位置するサプリメント市場が形成されるなど、その環境は大きく変化しています。一方、栄養食事指導の果たす役割はますます大きなものとなり、患者の信頼に応える医師および栄養士のレベルを確保することが強く求められています。

そこで、これらの問題解決と食事療法の新たな進展を図るためには、医療従事者のより一層のチームワークが必要であると信じ、1979年医師、栄養士等による臨床栄養の研究、研鑽を重ねる会を設立いたしました。

本会は、栄養を臨床から考える医師、栄養士等で構成される協会です。本協会では臨床栄養にかかわる研究を助成、育成するためのプロジェクトの編成や、資質向上のための学術大会、セミナー等の開催、さらには優秀論文、その他関連情報の伝達も行うことで相互に研鑽し合い、人間のための活きた栄養学を確立し、医療の発展に寄与し、健康の維持・増進にも貢献したいと願うものです。

さらに2001年9月にサプリメントアドバイザーの養成を図るため日本サプリメントアドバイザー認定機構を立ち上げました。そこには薬剤師をはじめサプリメントをあつかう多くの人達も参加して、正しい情報を国民に伝えていくことを願っております。2012年4月からは国立健康・栄養研究所養成の栄養情報担当者(NR)事業が当協会に移管統合され、新統合資格『NR・サプリメントアドバイザー』となりました。

当協会は今後も人材育成に更なる力を注いで、国民の健康増進に寄与する法人にしていきたいと考えています。

主な事業

1. 協会誌「New Diet Therapy ニュー・ダイエット・セラピー」の発行
2. 医師と栄養士とその他医療従事者等の協力による食事療法の研究と普及
3. 医療に必要な特殊食品等の開発と普及
4. 食事療法の知識などの普及事業の実施
5. 臨床栄養に関する情報の交換、伝達
6. NR・サプリメントアドバイザーの養成

協会誌 New Diet Therapy ▶



入会のご案内

URL <http://www.jcna.jp/>

一般社団法人 日本臨床栄養協会事務局

〒153-0044 東京都目黒区大橋 2-16-28 パインヒルズ 601 TEL 03-3467-0446 FAX 03-3467-0447